

扶養親族申告書

福井県知事 殿

生計維持者①住所

生年月日

氏名

生計維持者②住所

生年月日

氏名

令和7年12月31日時点の、生計維持者①及び生計維持者②の地方税法に規定する市町村民税上の扶養親族又は特定親族(市町村民税の所得割の賦課期日の属する年の前年の合計所得金額が95万円以下であるものに限る。)及び令和8年1月1日以降に出生等により新たに扶養することになった子等について以下のとおり申告いたします。

○生計維持者①の扶養親族及び特定親族

Table with 4 columns: 氏名, 生年月日, 生計維持者①との続柄

○生計維持者②の扶養親族及び特定親族

Table with 4 columns: 氏名, 生年月日, 生計維持者②との続柄

【記入上の注意事項】

令和7年12月31日時点の、生計維持者①と生計維持者②の市町村民税上の扶養親族(配偶者を除く)及び特定親族(市町村民税の所得割の賦課期日の属する年の前年の合計所得金額が95万円以下であるものに限る。)を全員記載してください。なお、生計維持者の市町村民税上の扶養親族及び特定親族は以下の書類等で確認ができますのでこれらを参考に記入願います。

(確認ができる書類)

- ・年末調整の令和7年分扶養控除等(異動)申告書の写し
・令和7年分給与所得の源泉徴収票
・令和7年分確定申告書の写し(扶養親族が記載されている部分) など

○令和8年1月1日以降に出生等により新たに扶養することになった子等(証明書類必須)

Table with 2 columns: 氏名, 生年月日

【記入上の注意事項】

「出生等により新たに扶養することになった子等」とは、以下の(ア)~(ウ)のいずれかのケースに当てはまる人のことです。ケースに応じた証明書類を提出してください。

Table with 2 columns: ケース, 証明書類(コピー可)

【以下、事務担当者記入欄】※申告者は記入しない

扶養する子の数の合計 人